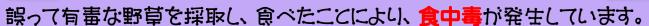
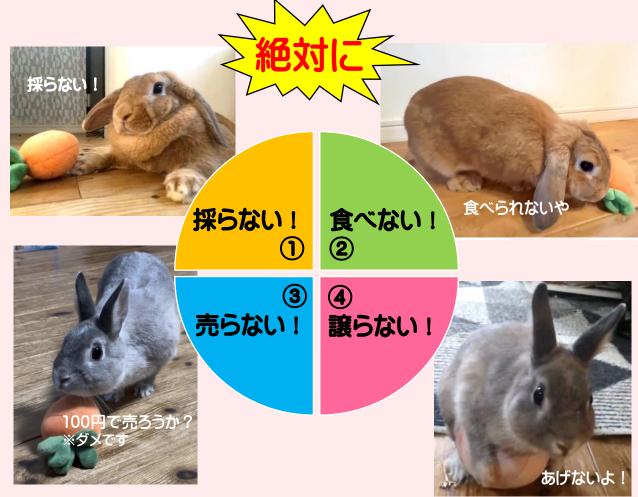
有 帯植物に要注意!



『食用と確実に判断できない植物』は



- ▼ 家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。

事例1 庭に自生していたクワズイモの茎をハスイモと思い込み、 誤って食べた直後から舌のしびれ等の中毒症状を訴えた。

事例2

調理実習で、二ラと間違えてスイセンを入れた餃子を作り、 食べた児童が嘔吐や下痢等の食中毒症状を訴えた。 スイセンは職員の自宅に自生しており、スイセンの採取場所 近くで二ラを栽培していた。

野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を! 見分けに**迷ったら、食べない**でください!



食用と間違いやすい有毒植物の例

クワズイモ

【中毒症状】

悪心、嘔吐、下痢、麻痺、皮膚炎など

【間違えやすい植物】

サトイモ、ハスイモ



クワズイモの 根茎(上)と葉(右)



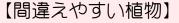


スイセン・スノーフレーク

【中毒症状】

食後30分以内で、吐き気、嘔吐、頭痛など。 (スイセンでは、悪心、下痢、流涎、発汗、

昏睡、低体温などもある。)



二ラ など(スイセンは、ノビルやタマネギにも間違われやすい)



ニラ(左)とスイセン(右)

↑スノーフレークの花

イヌサフラン

【中毒症状】

嘔吐、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。 重症の場合は死亡することもある。

【間違えやすい植物】

(葉)ギョウジャニンニク・ギボウシ と類似。

(球根)ジャガイモ・タマネギ など







ギョウジャニンニクの葉

イヌサフランの葉(上)と球根(下)

トリカブト

【中毒症状】

しびれ、嘔吐、腹痛、下痢、不整脈、 けいれん、呼吸不全に至り、

死亡することもある。



トリカブトの芽生え

ニリンソウの葉

【間違えやすい植物】二リンソウ、モミジガサ

他にも間違えやすい有毒植物はたくさんあります。

厚生労働省 有毒植物 検索



自然毒のリスクプロファイル(厚生労働省HP)